

高 1

英語	英語	最重要単元の一つ「分詞」をマスターする講座です。分詞は英作にも読解にも必須の単元ですが、活用するには根本理解が重要です。明快な講義で理解を深めながら、基礎から大学入試にも対応できる応用力を身につけ、演習を通じて英作力を身につけます。さらに実践的な英文を用い、読解力の養成も行える充実の4日間です。
	英語復習講座	「文型・時制・態・不定詞」に焦点を当て、基本事項の確認、加えて様々な形式の問題の演習と解説を通して、実践的な知識の習得をはかります。塾で1学期に学んだ内容の復習かつ学校の予習にもなるので、夏期講習から入会される方を含めて、1年生の間に英文法の基礎を確立させたい方におすすめの講座です。
数学	数学「三角比」T/H	cos、sin、tanの意味と性質を理解し、図形問題への応用法を学びます。初等幾何では扱いにくい問題が、これらの定理によって簡単な計算問題になってしまう様子を目の当たりにしていただきます。三角比の意味とイメージを大切に、公式が成り立つ理由まで詳しく解説していきます。
	数学S	1学期の学習内容を振り返りつつ、今後重要となるテーマに重点を置いて基礎を固める講座です。夏休み明けの学習に備える構成で、学校の授業では理解が不十分だった方や、基礎から丁寧に学び直したい方にも適しています。自信を持って2学期を迎えるための準備に最適な講座となっております。
	数学ⅠA演習（上級編）	数学ⅠAの既習単元について演習を通じてより深く学びたい方、数学に自信がある方が対象の講座です。「2次関数」と「場合の数」の大学入試レベルの問題に触れることで、知識とその活用方法の整理を行っていただけます。※受講基準：2次関数、2次方程式・不等式、場合の数をすべて学習していること。
	数学ⅠA演習（標準編）	数学ⅠA「数と式」「2次関数」「場合の数」について復習したい方が対象の講座です。「数と式」「2次関数」はこれからの数学にも深く結びつく単元、「場合の数」は入試頻出の「確率」に直結する単元です。これらの重要単元をしっかりとマスターすることで、高校数学の学習ペースをつかみましよう。※受講基準：数と式、2次関数の最大・最小、場合の数を学習していること。
国語	古典	古文・漢文の基礎力を養成し、今後の学習の土台を固める講座です。古文では文法や重要語句、漢文では句法の基本事項を整理しながら、実際の文章読解に取り組みます。読解のポイントを丁寧に確認し、文章を正確に読み取る力を身につけます。高校古典を得意科目にするための講座です。
理科	物理基礎・化学基礎	物理基礎、化学基礎を各50分で扱います。物理では、仕事、力学的エネルギーとその保存則、熱のまとめを、化学では、様々な反応式での反応物と生成物の量的関係を中心に、物質量を基盤にした各種諸量計算を扱います。どれもその後取扱う分野でキーとなる重要な項目ですので、理解を深めしっかりと身に付けてもらう講座です。
その他	英語×日本語横断 ゼロから鍛える ロジカルリーディング	現代文と英語の両方を指導する講師が、「読む力」の土台となる論理的思考を100分×4回で養成。文章構造の捉え方、論理関係の分析方法などを二言語横断で学び、共通テストをはじめとした様々な文章に必要な読解力と判断力を効率よく鍛える特別講座です。※本講座は高1・高2合同です。

英検®対策

英語	英検®準1級対策講座	必須英単語の習得や英文読解、英作文の解説だけではなく、ネイティブ講師によるリスニング、2次面接の対策も行います。準1級は相当な対策を要しますが、英検2級所持者の方は、本講座でぜひ準1級受験にチャレンジしてください。※60分×15回の映像講座です。形式や受講料等の詳細は、別紙にてご案内いたします。
	英検®2級対策講座	高校英語で学習する英単語や英文法の知識の習得・整理に加え、基礎的な英文読解や英作文の解説、ネイティブ講師によるリスニングや2次面接の対策も行います。英検2級取得を目指すことは共通テストの対策にもつながるので、本講座でぜひ2級にチャレンジしてください。※60分×15回の映像講座です。形式や受講料等の詳細は、別紙にてご案内いたします。

英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

高 2

英語	英語 H	英文構造を見極め、和訳力を向上させる読解テクニックを学び、さらに入試レベルの英文を用いて読解演習を行う 4 日間です。夏期は特に頻出の「it を含む構文」と差がつくポイントとなる「挿入」に焦点を当てて授業を行います。少人数で弱点を見抜き、1 人 1 人の読解力を飛躍的に向上させます。
	英語 S	この夏は「it の構文」と「挿入」のテクニックに焦点を当て、論理的に英文を読み解く力を養成します。明快な解説でテクニックを身につけ、実践的な英文で自らの知識を使いこなしていく 4 日間です。この夏で英語力に磨きをかけ、得点源にしていきたいと思います。
	いちから出直し英文読解	SUR の英語の授業では高 2 から読解を中心に扱っていますが、本講座では今一度読み方の基礎を再確認します。ただ復習だけではなく、さらに踏み込んだ内容も指導しますので、英語 H、S を受講している方は、原則全員受講してください。この講座を受講することで、英語の読み方の概要がわかるようになるでしょう。
数学	数学「入試数学演習」 T	京都大・大阪大レベルの問題は、発想力、論証力を試すものになっています。よって本講座では、このレベルの問題に対し、どのようなアプローチの仕方や解法があるか、解答はどのような構成で作成するか、などに重点をおいた解説を行い、未知の問題にも対応できる実力を育成します。
	数学「平面ベクトル」 T/H/S	図形問題に対する強力な武器「ベクトル」について、その平面での運用を、基礎から応用まで体系的に指導します。ベクトルの基本演算や内積の理解を深めるとともに、各レベルに応じた典型問題に取り組みます。150 分×4 回の授業を通して、定期考査はもちろん、今後の入試学習につながる確かな力を身につけます。
	数学Ⅱ演習（標準編）	これまでに学習した、三角関数、指数・対数関数、図形と方程式などの数学Ⅱの各単元から入試で頻出となる重要問題を解説する講座です。各単元の確かな知識が入試問題を解くためのカギになりますので、この講座で数学Ⅱの復習をしましょう。
	数学「場合の数と確率演習」 （標準編）	「場合の数」「確率」の復習をしたい方対象の講座です。この単元は、公式に当てはめて解くだけでは教科書レベルを超えることはできません。特に入試問題では公式をどのように応用するかが大切になります。この講座では数え方の基礎から復習を行い、入試頻出問題に対応する力を身につけます。
国語	古典	古典文法の学習を中心に据えながら、高 2 冬までに、それを応用した古文読解の基本や、読解力の基礎となる古典常識を学習し、大学入試の基礎力を養成します。文系の方はもちろんですが、年々難化している共通テストを受験する予定の理系の方にもぜひおすすめの講座です。
理科	物理	物理を選択している理系の方を対象とする講座です。「円運動」、「単振動」は入試で頻出の分野ですが、苦手とする高校生が多いです。この講座では暗記に頼らずこの 2 分野の問題を解くための「考え方」に加えて、力学の問題を扱うコツを伝授します。8 月期以降に扱う「波」の単元に繋がるので、是非この夏から物理を始めましょう。
	ゼロから ReStart 物理 「力学」徹底演習編	高校物理の中心分野である力学を、基礎から丁寧に学び直す講座です。運動方程式、エネルギー保存則、運動量保存則などの重要テーマを整理しながら、典型問題の演習を通して解法を身につけます。苦手意識のある人でも無理なく取り組める内容で、物理学習の再スタートと実践力の養成を目指します。
	化学	理論化学の中から「化学結合」「物質の三態」「気体反応」「酸・塩基」「酸化・還元」の各単元について、基本～標準レベルの入試問題を演習および解説する講座です。マクロレベルの現象をミクロレベルで考えることにより、暗記から脱却した応用力を身につけてもらえる形で進めます。
	ゼロから ReStart 化学 「理論化学」徹底演習編	物質の構成単位から、化学の大きな関門である「化学反応式」と「物質質量 (mol)」までを中心にしっかりとおさらいし、さらに、物質の三態の状態変化や溶液の性質、気体の法則までを体系的に振り返ります。化学に苦手意識がある方も、もう一度体系的に整理したいという方も、ぜひ受講してください。
その他	英語×日本語横断 ゼロから鍛える ロジカルリーディング	現代文と英語の両方を指導する講師が、「読む力」の土台となる論理的思考を 100 分×4 回で養成。文章構造の捉え方、論理関係の分析方法などを二言語横断で学び、共通テストをはじめとした様々な文章に必要な読解力と判断力を効率よく鍛える特別講座です。※本講座は高 1・高 2 合同です。

高 3

英語	英語 H	英文読解では、高度な論理的思考法、専門用語や難語を含む英文の読解法など、あらゆる英文に対応できる高度な読解力を養成します。英作文では一人一人にアドバイスをを行う添削指導を実施し、さらに様々な表現を学びながら、求められる解答を作成する国公立入試や難関私大に対応した英作文指導を行います。
	英語 S	難関国公立大突破を目標に英文の構造分析と下線部和訳、パラグラフリーディングを学ぶ「英文読解」、徹底した演習で重要項目を攻略する「英文法」、添削指導で英語の論理に基づく自然な英文の書き方を学ぶ「英作文」の演習に加え、共通テストの対策も行います。ここからの大きな伸びの力となる 4 日間です。
数学	数学ⅠAⅡBC-T	数学ⅠAⅡBCの全範囲について、京都大・大阪大レベルの問題演習および解説をする講座です。なぜそのような解法なら正解に結びつけられて、別の解法だと途中で解けなくなるかといった解法の見極め方、および初見の問題に対してどのようにアプローチをすれば正解に辿り着けるかを中心に解説します。
	数学ⅠAⅡBC-H	数学ⅠAⅡBCの入試頻出の重要単元について、入試問題演習を行い、基礎知識を確認して弱点補強をするとともに、定番の解法に関してなぜそのような解法なら正確に結びつくのかといった解法選択のポイントを解説します。
	数学ⅢC-T	理系数学の入試問題で配点が高く、合否への影響力も大きい数学Ⅲ「微分法」「積分法」について、そのハイレベルな頻出重要問題を演習し、その解法を講義します。パターン演習ではなく、この分野における問題解決力と論理的思考力、確かな計算力、すなわち入試実戦力を養います。
	数学ⅢC-H	理系数学の入試問題で配点が高く、合否への影響力も大きい数学Ⅲ「微分法」「積分法」について、頻出で重要な問題を演習し、その解法を講義します。また、独特の計算にも対応できる学力を育成する、入試における得点力向上に直結する講座です。
	共通テスト数学	共通テスト数学の問題分析と、予想問題の演習・解説を行う講座です。2次試験とは異なる「共通テストにこそ必要な力」とはどんなもので、それを本番までに高める学習の仕方についても講義します。主に文系の方を対象としています。
国語	現代文	京大、阪大をはじめとする難関国公立大・難関私大の合格を目標に、読解法と解答法の応用力を身につける講座です。夏期講習では記述問題を中心に扱います。本文の要点を適切に把握・整理するスピードを上げるだけでなく、設問の要求を正確に分析し、解答を組み立てる方法を学習します。
	共通テスト現代文	本講座では、新課程になり、さらに複雑かつ難化が予想される共通テスト現代文に特化した対策を、実戦的に学習します。制限時間内に文章内容を客観的に把握し、設問に論理的に解答するにはどうすれば良いのか、さらに、実用的文章も含めた共通テストに特有のポイントを、実際の入試問題・試行調査を踏まえて学習していきましょう。
	古典	国公立大学の 2 次試験対策に特化した古典講座です。古文・漢文の読解に必要な文法・語彙・句法を再確認しながら、記述問題や内容説明問題を中心に実戦的な演習を行います。本文の構造や論理展開を的確に捉える力を養い、難関大学にも対応できる読解力・記述力の向上を目指します。夏の集中的な学習で、2 次試験突破への土台を固めます。
	共通テスト古文	共通テストの国語において、古文は漢文に次いで大事な得点源となる科目です。本講座では共通テストの古文に必要な文法・単語知識をマスターしていただいた上で、過去問や予想問題を通してマークセンス方式の正解の見分け方を指導します。
	共通テスト漢文	共通テストの漢文は国語の中で最も満点を狙いやすい科目ですが、そのためには基礎知識となる句法をマスターしておく必要があります。本講座では返読法から始め、受身・使役・否定・比較・疑問・反語・限定・累加などの重要句形の解説と演習を行います。訓読と解釈の基礎をマスターしてください。
	古典文法復習講座 A/B/C	文法知識の補強を図りたい方のための映像講座です。[ポイント講義→演習→解説]の形式で基礎事項の理解を深め、文法問題や短文現代語訳問題を解く力を養うだけでなく、読解に使える文法力の習得を目指します。※各 100 分×4 回の映像講座で、【A：用言・助動詞】【B：助詞・敬語】【C：識別・和歌の修辞法】の 3 講座があります。

理科	物理「熱力学」 T / H	レベルに応じた講義、演習を行い、入試問題に対する実戦力をつけていきます。この講座では熱力学を一通り学習し、共通テスト、二次入試どちらにおいても重要な熱力学の考え方を身につけていただきます。T クラスは京都大、大阪大など、H クラスは神戸大や大阪公立大、関関同立大志望の方向けです。
	物理「電気」 T / H	レベルに応じた講義、演習を行い、入試問題に対する実戦力をつけていきます。この講座では電気分野の電場、電位からコンデンサーの性質まで頻出扱い、電磁気全般の核となる考え方を身につけていただきます。T クラスは京都大、大阪大など、H クラスは神戸大や大阪公立大、関関同立大志望の方向けです。
	化学「理論化学入試演習」	理論化学全範囲について、特に難関大入試で頻出となっているテーマを中心に演習・解説していきます。実際の入試問題を題材にして、どの程度解ければ合格できるかといった実戦的な解き方も紹介しながら実戦力の面からも対応できるように進めていきます。
	化学「有機化学入試演習」	高分子化合物を除く「有機化学」の全範囲について、この範囲は一通り学習が終わっている方を対象にした入試実戦演習講座です。大学入試では最頻出となっている「構造決定問題」を中心に演習します。この分野は入試化学で得点源にできることを実感してもらえればと思います。
	入試生物	練成ユニットで身につけた基本知識を前提に、合格点 + α の得点を目指して演習を積みまします。入試問題演習を通じて、細かい知識ではなく、合格点を取るための生物のコアになる部分を習得してもらいます。丸暗記するのではなく、しっかりと理解してもらえば必ず合格点が取れるようになります。1 講座 120 分 × 4 回で、2 つのユニットに分かれています。
	共通テスト 物理 / 化学 / 生物 (練成編)	大学入学共通テストで 80% 以上の得点を目指す受験生が対象です。物理、化学、生物の 3 科目から必要な講座を選択してください。1 講座 120 分 × 4 回です。物理は力学・波動、化学は理論化学、生物は生命現象と物質など、共通テストで必要な知識を確認します。
	共通テスト 化学基礎 / 生物基礎 / 地学基礎 (実戦編)	共通テスト形式の演習問題を通して、各科目の必須知識の総整理を行うとともに、思考力・判断力を要する共通テスト理科基礎の問題にどのようにアプローチし、正解を導くか、その解法のコツを伝授します。※各科目 120 分 × 4 回の講座です。※冬期講習でも同一の講座を設置予定です。
地歴 公民	日本史：明治史 (前編)	明治新政府の樹立～自由民権運動を単元として講義を行います。列強の接近により開国を余儀なくされた日本が、植民地化の危機にあった状況をいかに乗り越えて、明治新政府を成立させていったのかを眺めていきます。※通年カリキュラムの一環です。後編とセット受講してください。※オンライン会議アプリを利用した配信型の講座です。
	日本史：明治史 (後編)	明治新政府がいわゆる「大日本帝国」として確立していく明治期後半を単元として講義を行います。これまでの「アジアの中の日本」ではなく、「世界の中の日本」という視点で歴史を眺めることで複合的な理解を促します。※通年カリキュラムの一環です。前編とセット受講してください。※オンライン会議アプリを利用した配信型の講座です。
	日本史：文化史特講 A / B	文化史用語は膨大な数がありますが、それでも文化「史」というからには「流れ」が必ずあります。政治・社会経済・対外関係など通史の流れをしっかりと関連付けれることで文化史を「理解」して、武器にしましょう。【A: 古代 (古墳、飛鳥、白鳳、天平、弘仁貞観、国風)、中世 (院政期文化、鎌倉、室町)】【B: 近世 (桃山、江戸時代)、近現代 (明治、大正、昭和)】※各 100 分 × 4 回の映像講座です。
	世界史 (前編) / (後編)	現代史は古代史から習い始めている場合には時間が足りなくなって省略されがちですが、全体的に出題される可能性が非常に高い分野です。かつ、人類の歴史の中でも特筆するべきことが多かった時代でもあります。人間としては是非知っておくべきではないでしょうか。この講習では政治史を中心に、第一次世界大戦～現代までを扱います。※前・後編それぞれ 100 分 × 4 回です。※オンライン会議アプリを利用した配信型の講座です。
	共通テスト 歴史総合・日本史探求 / 世界史探求 (練成編)	大学入学共通テストで 80% 以上の得点を目指す受験生が対象です。日本史、世界史の 2 科目から必要な講座を選択してください。1 講座 120 分 × 4 回です。日本史は原始～近代について時代別に、世界史は通史、文化史などの分野別に演習を行うことで、共通テストで必要な知識を確認します。
	共通テスト地理	イギリスのヨークシャー地方では毛織物・ランカシャー地方では綿織物が生産されますが、これには理由があります。南アフリカのアパルトヘイト廃止とソヴィエト連邦解体は共に 1991 年ですが、偶然同じ年になったわけではありません。以上 2 点は全て地理の知識で説明が可能です。この講習で、実際の地理の理論に触れてもらい、必要な知識・理論を認識しましょう。※オンライン会議アプリを利用した配信型の講座です。
	入試政治経済	夏期ユニットでは国際政治・国際経済を扱います。国内政治や国内経済に比べて受験生には馴染みが薄い分野ですが、それだけ差がつく分野です。練成ユニットに引き続き、暗記すべきところは暗記する、理解すべきところは理解する、これを明確に分けて講義し、問題演習でしっかりと定着させます。1 講座 120 分 × 4 回で、2 つのユニットに分かれています。
	共通テスト 公共・政経 / 公共・倫理 (練成編)	大学入学共通テストで 80% 以上の得点を目指す受験生が対象です。政治経済、倫理の 2 科目から必要な講座を選択してください。1 講座 120 分 × 4 回です。政治経済は国内政治、倫理は源流思想や日本の思想など、共通テストで必要な知識を確認します。
情報	共通テスト情報 I (練成編)	共通テストの情報 I で 80% 以上の得点を目指すための講座です。練成編では共通テストで必要な知識を確認します。科目が多い共通テストの対策の中で、なかなか学習機会を確保しづらい科目になりがちですが、当講座で効率的に得点の底上げを図ってください。